



平成 21 年 4 月 9 日

各 位

会 社 名 ディナベック株 式 会 社
代 表 者 氏 名 代 表 取 締 役 社 長 長 谷 川 護
本 社 所 在 地 茨 城 県 つ く ば 市 観 音 台 1-25-11
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 谷 田 洋 平
電 話 番 号 0 2 9 - 8 3 8 - 0 5 4 0

中国四川大学との緑内障遺伝子治療製剤の共同研究に関する契約締結のお知らせ

ディナベック株式会社(本社:茨城県つくば市、代表取締役社長:長谷川護)は、この度中国四川大学華西臨床医学院・華西医院(本社:中国四川省成都市、院長:石応康)と、サル免疫不全ウイルスベクターを用いた中国国内における緑内障治療製剤の開発に関する共同研究の契約を締結しましたのでお知らせいたします。

本共同研究においては、当社が開発したサル免疫不全ウイルス(Simian Immunodeficiency Virus、SIV)ベクターに、四川大学が保有するボツリヌス菌(Clostridium Botulinum)由来の C3 遺伝子を搭載し、同大学で前臨床有効性試験を行ないます。また、前臨床薬理毒理試験を実施し、中国での臨床試験許可の申請を含む臨床開発を共同で実施します。

本共同研究により、当社プラットフォーム技術の一つであるサル免疫不全ウイルスベクターが、センダイウイルスベクターと共に、新たな遺伝子治療製剤の開発に貢献し、患者の生活の質(QOL)の改善に役立つと期待されます。

会社概要

四川大学華西臨床医学院・華西医院

設立:1892 年

代表者:院長 石 応康 (Shi YingKang)

本社所在地:中国四川省成都市外南国巷 37 号

従業員数:医師 800 人、看護師 1,600 人、ベッド数 4,300 人 (2008 年 9 月 30 日現在)

施設内容:中国西南地区においてトップクラスの大学附属病院

ダイナベック株式会社

設立:2003 年9月5日

資本金:20 億円

代表者:代表取締役社長 長谷川 護(はせがわ まもる)

本社所在地:〒305-0856 茨城県つくば市観音台一丁目 25 番 11 号

従業員数:36 名(2009 年3月 18 日現在)

事業内容:遺伝子医薬品、抗体医薬、細胞・再生医療、バイオ製品の研究開発と販売等

以 上

<ご参考>

1. サル免疫不全ウイルスベクター (Simian Immunodeficiency Virus、SIV)

SIV ベクターは、レンチウイルスベクターに分類され、その自然宿主であるサルにも病原性がない SIV_{agm} 株を改変して開発したもので、非分裂細胞（神経細胞など）に対しても高い遺伝子導入効率を持ち、長期にわたって安定的に遺伝子発現させることが可能なウイルスベクターです。

2. ボツリヌス菌 C3 遺伝子

ボツリヌス菌 C3 遺伝子には、ボツリヌス菌由来 ADP-リボシルトランスフェラーゼ C3 をコードしています。この C3 酵素には、Rho GTPase の ADP リボシル化を起こしてその活性を阻害し、下流のシグナル伝達を抑制することにより、細胞骨格と細胞接着斑を破壊し、眼房水の流出を促進して、眼圧を下降させる治療効果があります。

3. 緑内障

緑内障は、眼底血管の血流が悪くなり、視神経の障害と萎縮により発症する 20～30 年かけてゆっくりと進行する難治性疾患です。一般的には、眼圧の異常上昇が原因で、視神経障害の程度に応じて視野が損なわれ、視力も低下していきます。一旦、萎縮した視神経は回復しないため、そのまま放置すると失明に至りますが、これは「糖尿病性網膜症」に続く失明原因第二位となっています。当疾患には根本的な治療法がなく、症状の進行を抑制すると言われるものがあるのみです。